

令和4年度使用
中学校教科用図書調査研究報告書

山県教科用図書採択地区調査員会

目 次

社会（歴史的分野）	1
---------------------	---

教科書の調査研究報告書

山県教科用図書採択地区調査員会

校種	教科	調査研究する教科書総数	本報告書の総ページ数
中学校	社会（歴史的分野）	2	3

調査研究の観点及び各教科書の特徴

発行者 観点	2 東書	225 自由社
基礎・基本の 定着	1 学習課題の表し方 ・見開きごとにタイトルの右横に「どのような」「どのように」等の問いかけの形態で各1時間に追究する学習課題を示している。 ・見開き右ページの下に、「チェック」と「トライ」を設定し、学習課題に対応した2段階の学習活動を示している。 2 我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫 ・巻頭の見開きに「日本の国宝・重要文化財」を、巻末に「各地の主な跡」等を紹介し、資料に「国宝」「重要文化財」「世界遺産」「世界の記憶」「無形文化遺産」等のマークが付いている。 ・本文の他に、特設ページ「現代に生きる神話」を2ページにわたって設定し、5点の事例を取り上げ、民俗芸能や「神楽」との関わりを示している。 3 国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせるための工夫 ・日本に影響を与えた文化交流に関するコラム数は9点あり、古代(1)、中世(2)、近世(3)、近代(3)の内訳となっている。コラム「歴史にアクセス」という名称で、近世・近代での内容が多い。	1 学習課題の表し方 ・見開きごとにタイトルの下に「どのような」「なぜ」等の問いかけの形態で各1時間に追究する学習課題を示している。 ・見開き右ページの下に、「チャレンジ」を設定し、学習課題に対応した学習活動を示している。 2 我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫 ・巻頭の見開きに「日本の世界文化遺産」を紹介し、資料に「国宝」「重要文化財」「世界遺産」等のマークが付いている。 ・本文の他に、特設ページ「国譲りの神話と日本人」を2ページにわたって設定し、「大国主神の『国譲り』」「古代の日本人の考え方」を記載している。 3 国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせるための工夫 ・日本に影響を与えた文化交流に関するコラム数は8点（「外の目から見た日本」など）あり、古代(1)、近世(1)、近代(4)、現代(2)の内訳となっている。

<p>主体的に学習に取り組む工夫</p>	<p>1 単元の導入における工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元の導入において、見開き2ページにわたり、時代を象徴的に表す写真や絵図を用い、人物や歴史的事象のイラストを用いた年表を掲載し、資料の読み取りやグループでの学習を示している。年表には、小学校時の学習した語句を太字で示すことでつながりをもたせている。また、キャラクターの問いにより各章の学習課題を導くような構成をしている。 <p>2 課題の設定、整理・分析、振り返りを展開するための構成上の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 「第1章 歴史へのとびら」の「2節 身近な地域の歴史」において、調べ学習の「テーマ設定」、「調査」、「考察」に向けての手順とポイントを示している。 各章の終わりに「地域の歴史を調べよう」を設定し、各時代についての調べ学習の例を示している。 	<p>1 単元の導入における工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元の導入において、1ページを使い、近世に関する絵図を示している。また、登場人物紹介コーナーでは、近世の主な人物の絵図を時代順に示している。また、キャラクターの言葉で学習活動を示して、単元の学習を始めている。 <p>2 課題の設定、整理・分析、振り返りを展開するための構成上の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 「序章 歴史のとらえ方」に「第3節 地域の歴史を調べる」を設け、大阪府堺市を4つのグループに分かれて、調査を行ったまとめの文章が掲載されている。 各章の終わりに「対話とまとめ図のページ」があり、キャラクターの対話の図で単元のまとめを示している。
<p>内容の構成・配列・分量</p>	<p>1 単元や資料等の配列・分量</p> <p>総ページ304、歴史との対話12、古代44、中世36、近世50、近代102、現代32、その他28</p> <p>2 主権者育成のための工夫</p> <p>古代「ギリシャ・ローマの文明」というタイトルで2ページにわたって記載し、「アクロポリスとパルテノン神殿」、「古代ローマの支配領域」等の資料を掲載している。</p> <p>近代「イギリスとアメリカの革命」、「フランス革命」というタイトルで、4ページにわたって記載し、「ボストン茶会事件」、「造営中のベルサイユ宮殿」等の資料を掲載している。</p> <p>現代「民主化と日本国憲法」というタイトルで2ページにわたって記載し、「日本国憲法前文」、「初めての女性国会議員」等の資料を掲載している。</p>	<p>1 単元や資料等の配列・分量</p> <p>総ページ308、歴史との対話12、古代50、中世36、近世44、近代106、現代34、その他26</p> <p>2 主権者育成のための工夫</p> <p>古代「ギリシャ・ローマの文明」というタイトルで2ページにわたって記載し、「古代アテネ復元図」、「サラミスの海戦」、「大西洋から黒海沿岸を支配したローマ帝国」等の資料を掲載している。</p> <p>近代「イギリスの市民革命とアメリカの独立」「啓蒙思想とフランス革命」というタイトルで4ページにわたって記載し、「アメリカ独立宣言」、「人権宣言」等の資料を掲載している。</p> <p>現代「占領下の日本」というタイトルで2ページにわたって記載し、「日本最初の婦人代議士」、「占領軍の進めた戦後の主な改革」等の資料を掲載している。</p>

<p>内容の 表現・表記</p>	<p>1 学習内容との適切な関連付けがなされた絵図・写真等の活用 (「近代の日本」での掲載数) 写真(133)・絵図(85)・地図(33)・図表・グラフ(27)・文書資料(44)・ 年表(5)・人物(56)</p> <p>2 掲載されている情報を精選し、視点を明確にする工夫 フォントユニバーサルデザインフォントを使用し、ふり仮名の文字濃 度を薄くしている。 グラフ円グラフと帯グラフでは、グラフに文字や数値を入れ、隣り合 うデータは縁取りして区切っている。 レイアウト本文ページ見開きのレイアウトを統一し、本文の部分と側 注等の資料の部分を色分けしている。</p>	<p>1 学習内容との適切な関連付けがなされた絵図・写真等の活用 (「近代の日本」での掲載数) 写真(85)・絵図(78)・地図(29)・図表・グラフ(16)・文書資料(58)・ 年表(5)・人物(42)</p> <p>2 掲載されている情報を精選し、視点を明確にする工夫 グラフ円グラフでは、グラフに文字や数値を入れている。 レイアウト本文ページ見開きのレイアウトを統一し、内容ごとにペー ジ隅を色分けするとともに、見開き左下部の年表と右下部の記載で、 学習内容を示している。</p>
<p>言語活動の 充実</p>	<p>1 目的に応じて適切に表現する力を育てるための工夫 「中世とはどのような特色を持つ時代だったのでしょうか」という問い に対して、自分の考えを文章にまとめる。 ア. 「政治」「国際関係」「社会・経済」「文化」の四つの視点を示 している。 イ. 文章にまとめる前に、思考ツールに考えをまとめるように促して いる。 ウ. 意見交換や、自分の考えの修正の方法を示している。</p>	<p>1 目的に応じて適切に表現する力を育てるための工夫 「中世という時代の特徴を大つかみにとらえるために以下の問題を 解いてみよう。」という問いに対して、自分の考えを文章にまとめる。 ア. 歴史用語を3文で説明する「歴史用語ミニ辞典」をつくる。「中 世までの日本」の章に登場する以下の歴史用語について、教科書を よく読み、赤字の説明と下の例にならって、3文でノートにまとめ る。(院政、守護・地頭、御家人、執権政治、承久の乱、元寇、建 武の新政、日明貿易、応仁の乱、戦国大名 など) イ. 中世という時代の特色を考えるために、次の2つの事項について 比較してその違いをノートにまとめる。 ① 平氏政権と鎌倉幕府 ② 鎌倉文化と室町文化 ウ. 「中世はひとことで言うと『〇〇』の時代だった。この〇〇を埋 めて200字以内の作文を作りましょう。」という問いに対して、自 分の考えを文章にまとめる。</p>